

# いろいろな設定と調整

## 1 メニュー画面から



**MENU** を押す

## 2 項目を選び



- ① **<** **>** と **↑** **↓** で項目を選択し
- ② **ENTER** を押す

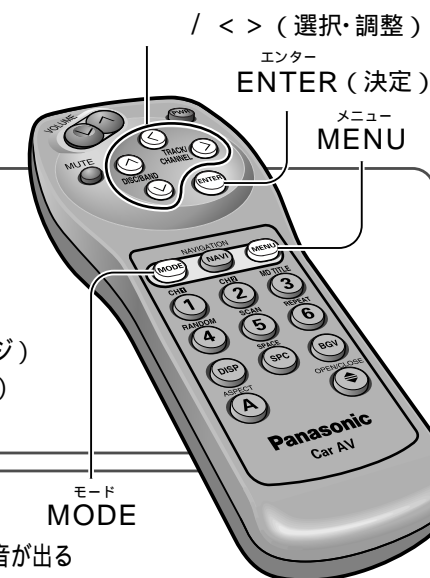
## 3 設定する



- ① **<** **>** と **↑** **↓** で選択・調整し
- ② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す  
調整画面で、約 1 分間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります



リヤースピーカーを  
サブウーファーとして活用する  
(スーパーベースコントロール・サブウーファー)  
初期設定：OFF

プリアウトの設定をする  
(デジタルダイナミックベースコントロール)  
システムに合わせて、プリアウトの設定をして  
ください。

初期設定：PRE-OUT (プリアウト設定)  
.....SUB-W  
DDBC ディレイ時間  
.....± 0 ms  
DDBC カットオフ周波数  
.....FLAT  
DDBC 音量  
.....± 0 dB

**SUPER-BASS**  
を選び

音質調整  
から

**DDBC**  
を選び

- OFF** : 通常の出力のまま ステレオ
- ON** : サブウーファー用 (低音域のみ) の出力になる モノラル

「ON」にした場合は  
音量レベルは、フェダー (音量バランス) で調整してください。(※38 ページ)  
ディレイ時間とカットオフ周波数は、「DDBC」で調整する。(※ 次の項目)  
調整は、サブウーファー出力やプリアウト (リヤ) にも連動します。

### PRE-OUT (プリアウト設定)

- FRONT** : プリアウト (フロント) ステレオ ... フロントスピーカーの音が出る  
システムアップ用スピーカーを接続した場合
- SUB-W** : サブウーファー出力 モノラル ... サブウーファーの音が出る  
サブウーファースピーカーを接続した場合

### DDBC ディレイ時間

調整範囲： - 10 ms ~ + 10 ms (1 ms ごと) 1 ms = 0.001 秒  
「+」：他のスピーカーよりも、出力が遅くなる  
「-」：他のスピーカーよりも、出力が早くなる  
0 : 他のスピーカーと出力のタイミングが同じになる

### DDBC カットオフ周波数

調整範囲： 4 段階 (FLAT 含む)  
**FLAT** : 高音域をカットしない  
**100** **150** **200** : 高音域をカットする

### DDBC 音量

調整範囲： - 、 - 10 dB ~ + 10 dB (2 dB ごと)  
「+」：音量が大きくなる  
「-」：音量が小さくなる  
- : プリアウト端子に接続したアンプから音が出なくなる

「SUPER-BASS」と「DDBC」の設定は、  
連動しています。

	SUPER-BASS	OFF	ON	OFF	ON
D D B C	プリアウト設定	FRONT	SUB-W		
	ディレイ時間	×			
	カットオフ周波数	×			
	音量		×		

調整可： 調整不可：×

別売の外部アンプに内蔵された  
調整機能を使用する場合は...

本機のディレイ時間を「0 ms」、  
カットオフ周波数を「FLAT」にしてください。